



■ヴァイオリン
堀米ゆず子

©中村 治

堀米ゆず子

バッハ・ブラームス プロジェクトⅡ

～二人の大作曲家の室内楽名曲選シリーズ～

クラリネット界のトップに立つナイディックを迎えて

2014 10月22日水 開演■19:00 [開場■18:30]

ザ・ハーモニーホール

Tel.0263-47-2004
〒390-0851 長野県松本市島内4351

全席指定 一般/5,000円 メイト/4,000円 大学生以下/2,000円

◎発売開始 ★メイト/2014年7月5日(土) ①窓口10:00 ②電話14:00

★一 般/2014年7月19日(土) 10:00



■クラリネット
チャールズ・ナイディック

©Kevin Hatt



■ヴァイオリン
山口裕之



■ヴァイオリン
佐々木亮



■チェロ
ユリウス・ベルガー



J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第1番 口短調 BWV.1002

：インベンションとシンフォニア(弦楽三重奏版)

ブラームス：クラリネット五重奏曲 口短調 op.115

主催 ■ザ・ハーモニーホール 共催 ■市民タイムス

後援 ■信濃毎日新聞社 / 松本平タウン情報 / 一般社団法人 日本クラリネット協会 / 松本クラリネット・アンサンブル / エボニー・アンサンブル

協力 ■ハーモニーメイト

※ハーモニーメイト割引チケットは、ザ・ハーモニーホールのみでのお取扱となります。 ※未就学児童の入場はお断りいたします。

プレイガイド
[松本市/市外局番0263] 井上チケットぴあ 34-3655/ライオン堂高宮店 26-9234/ミュージックプラザ・オグチ 33-5568/カタクラモール 36-5111/音楽社 32-9888/クレモナ 32-8169/コダマ楽器 33-2688
キッセイ文化ホール 34-7100/まつもと市民芸術館 33-3800/松本市波田文化センター(アクトホール) 92-7501/EVENT-NAGANO(ネット販売) www.event-nagano.net/

[長野市] ながの東急 026-226-8181 [伊那市] イチコー 0265-78-0700

※このチラシは印刷用の紙にリサイクルできます。



■堀米ゆず子 (ヴァイオリン)

1980年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾って以来、ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、アバド、小澤征爾、ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者との共演を重ねる。アルゲリッチ、クレメール、マイスキー、メネセス、ルイ・サダ、エルニバシヤなど共演者も多彩で、室内楽にも熱心に取り組んでいる。マルボロ音楽祭、ロッケンハウス音楽祭、ルガーノ・アルゲリッチ音楽祭、など音楽祭への参加も多い。

日本国内では、オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽など活発に行っており、2006年から2010年に開催されたりサイタル・シリーズ「堀米ゆず子ヴァイオリンワークス“音楽の旅—叙情を求めて”」は、すべてライブ録音された。その他のCD録音も活発で、シャンドール・ヴェーグ指揮カメラータ・ザルツブルクとのモーツァルト:ヴァイオリン協奏曲全集、フランス・ニース交響楽団とのラロ:ヴァイオリン協奏曲集などがある。

2010年12月にはBS-TBSのドキュメンタリー番組「未来へのおくりもの」でその幅広い活動が紹介され話題を呼んだ。

ヴァイオリンを久保田良作氏、江藤俊哉氏に師事。

現在、ブリュッセル王立音楽院教授。

使用楽器は、ヨゼフ・グアルネリ・デル・ジェス(1741年製)。

公式ホームページ: <http://www.palp.com/yuzukohorigome/> (2012年11月現在)



■チャールズ・ナイディック (クラリネット)

ミュンヘン国際音楽コンクール最高位、ナウムバーグ・コンクール優勝。その音色と技術で聴衆を魅了している。また、ピリオド楽器の卓越した演奏者としても知られている。これまでに、セントルイス響、ミネアポリス響、ライプツィヒMDR響、オルフェウス室内管、ロイヤル・フィル、読売日響、東京フィル等と共演。室内楽ではジュリアード弦楽四重奏団等と共演している。CDも多数リリースしており、オルフェウス室内管とのモーツァルトとウェーバーの協奏曲(ドイツ・グラモフォン)は名盤として名高い。

最近では指揮活動も意欲的に行っており、サンディエゴ響とは指揮者、ソリスト、作曲家の三役で共演した。



■山口裕之 (ヴァイオリン)

桐朋学園女子高等学校(共学)音楽科を経て、1976年桐朋学園大学音楽学部を卒業。在学中の1975年6月、東京フィルハーモニー交響楽団に入団。翌年、コンサートマスターに就任し、1979年まで在籍する。1979年5月、NHK交響楽団に入団、第2ヴァイオリン首席奏者を務める。1984年6月よりコンサートマスターに就任し、現在に至る。1983年ゼフィルス弦楽四重奏団を結成。1988年から1991年までカザルスホールのレジデンスカルテットとして活躍した。1969年、全日本学生音楽コンクール高等学校の部全国第1位。1975年第44回日本音楽コンクール第2位。1977年民音コンクール室内楽部門で1位なしの2位に入賞。現在、NHK交響楽団コンサートマスターのかたわら、桐朋学園大学、東京音楽大学にて後進の指導も行っている。



■佐々木 亮 (ヴィオラ)

東京芸術大学付属高等学校を経て東京芸術大学卒業。1991年、現音室内楽コンクール第1位、「朝日現音賞」受賞。1992年、東京国際室内楽コンクール(民音)第2位、「ルフトハンザ賞」受賞。芸大在学中、安宅賞受賞、芸大オーケストラと共演。同校卒業後、ニューヨーク、ジュリアード音楽院に奨学生として入学。アスペン音楽祭、マルボロ音楽祭に参加。卒業後、ソロ、室内楽奏者として全米各地にて活動。これまでに内田光子、ヒラリー・ハーン、ナージャ・サレルノ=ソネンバーク、リン・ハレル等と共演し、好評を博す。

これまでに掛谷洋三、沢和樹、田中千香士、故ドロシー・ディレイ、川崎雅夫の各氏に師事。室内楽を兎東俊之、F. ガリミア、J. ラタイナーの各氏に師事。

CDはEMI/Angelよりチャイコフスキー弦楽六重奏、ブラームス弦楽六重奏をリリース。

2004年5月NHK交響楽団入団、2008年1月より首席奏者。アポロ弦楽四重奏団、東京クライス・アンサンブル、室内オーケストラ「アルクス」、岡山潔弦楽四重奏団メンバー。

また桐朋学園大学、東京芸術大学にて後進の指導にもあたっている。



■ユリウス・ベルガー (チェロ)

1954年にアウクスブルクに生まれる。ミュンヘン音楽大学でウォルター・ライヒャルト、フリッツ・キスカルトに師事。その後ザルツブルク・モーツァルトテウムでアントニオ・ヤングロのもとで研鑽を積む。さらに、ザラ・ネルソヴァに学び、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチのマスタークラスに参加した。

演奏活動と並行して教育活動にも熱心で、28歳でドイツの最少年教授となった。現代作品にも熱心で、ジョン・ケージ、細川俊夫、ソフィア・グバイデュリナの作品を収めた優れたCDは、世界中で話題となった。

使用楽器はアンドレア・アマティの1566年製「シャルル9世王」。

ザ・ハーモニーホール 友の会 「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると 一掃しませんか? 喜びと出合いをわかちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元に
音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。
2. 割引のある催しでお得な気分
ホール主催の演奏会及び会員の主催する演奏会への入場料の割引が受けられます。
3. メイト主催事業への参加も
「ハーモニーメイト」主催の演奏会及びレセプション並びに全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

会員の種類と会費は Harmony Mate

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※1口10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

【お申し込み・お問い合わせ】
ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383
〒390-0851
長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内